まいこめプロジェクト ~4年目の挑戦が始まりました!

まいこめプロジェクトとは、自らの責任において、田植え、草抜き、収穫、脱穀、時には販売や料理まで行う、一貫式のお米作り教育 プログラムです。自然があふれる鳥取県・智頭町に集まり、汗をかき、時には雨や寒さと闘いながら、「農」と向き合います。今年は大 人 7 名、小学生 5 名の計 1 2 名で、5 月 1 9 日 (土) に田植えを行いました。



9:10に梅田を出発し、12:00前に新田集落にあるマザーネット農園に到着。



いつも熱心に指導してくださる新田集落の 岡田一(はじめ)さん。



前日の夜に大雨が降り、田んぼの中が冷たい!



田んぼの中には、カエルやアメンボなどがいっぱい!虫好きの子どもたちは大喜び。



あと少しで終了!あれ?!気がつけば大人ばかり。



田植えの後は、新田集落の津田さんのガイドで山菜採りツアーへ。



みんなでおにぎりと天ぷらを食べながらホッコリタイム。寒かったので、おみそ汁がおいしい。



採ったばかりの山菜の天ぷらはおいしい!



子どもたちの採ったサワガニの天ぷらは カリッカリ!



その後、6月5日(火)に、上田星が一人で「田打ち」という作業を行いました。「田打ち」とは、田打ち車を使って、稲と稲の間に生えている雑草を掘り返していく作業です。 田植えをしてから、田打ち作業を1~2週間の間隔で2回しておくと、雑草に栄養が奪われず、稲に栄養がしっかり行き渡るとのことでした。

横のラインの雑草はこの田打ち車で掘り返すことが出来るのですが、縦のラインは田打ち車が入らないので、手作業で抜かないといけません。

皆様にもご参加いただける草抜きの日程は、後日HPやフェイスブックでご案内させていただきます(上田)。